

美しい城下町を守るために 春季川干清掃ボランティアを募集します

●日 時 3月26日(土)7:00～(1時間程度を予定しています)

●集合場所 いぎいきプラザ駐車場

●申し込み・問い合わせ

一般社団法人 白石市観光協会 ☎22-1321

(白石市産業部商工観光課内)

白石商工会議所 ☎26-2191

作業終了後には、下記協賛事業所から豚汁、焼きおにぎり、バランス栄養食の提供があります。

◆豚汁

ソニーセミコンダクタ株式会社
白石蔵王TEC

◆焼きおにぎり

株式会社ニチレイフーズ白石工場

◆バランス栄養食

仙南信用金庫

「沢端川の環境を守り鯉を育てる会」会員募集!

平成24年7月に、自治会連合会や観光協会、商工会議所が発起人となり、環境整備を行い鯉が泳ぐきれいな沢端川を守っていき、「沢端川の環境を守り鯉を育てる会」を設立しました。

現在、35団体、17の個人会員で活動を行っています。美しい沢端川を守る活動に賛同いただける会員を募集しますので、皆さんの入会をお待ちしています。

●会費 団体：5,000円以上・個人：1,000円以上

●申し込み・問い合わせ

一般社団法人白石市観光協会 (産業部商工観光課内)

☎22-1321 FAX 22-1451

毎年、春と秋の川干に合わせて、白石市観光協会と白石商工会議所の共催でボランティアを募り、沢端川の清掃奉仕作業を行っています。残念ながら毎回、たくさん空き缶やペットボトル、ゴミなどが回収されます。キレイな沢端川をつくるためには皆さんの力が必要です。美しい城下町「白石」を守るため、川干清掃へのご協力をお願いします!

【服装・持ち物】
①汚れても良い服装で、長靴を履いてお越しください。
②火ばさみのある方はご持参願います。
③軍手とゴミ袋は主催者側で用意します。



▲沢端川清掃の様子

春季川干

用水路の維持補修のため、川干を行います。火の元には十分ご注意ください。

また、各ご家庭の周囲の側溝や占用箇所の土砂上げなどについても、ご協力をお願いします。

●実施区域

樋ノ口用水路・館堀用水路・沢端川ほか

●実施期間

3月25日(金)17時～28日(月)17時(4日間。夜間を含む)

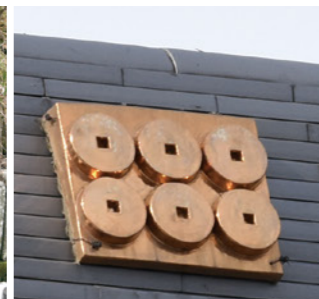
●建設課

☎22-1326
白石市土地改良区
☎25-9717

白石の真田家 その二

NHKの大河ドラマ「真田丸」が1月から放送開始となり、皆さんもご覧になつていられると思います。今月も先月に続き、白石にきた真田家ゆかりの人々と関連する歴史遺産を紹介いたします。

◎生涯学習課 ☎22-1343



1 清林寺の本堂と山門近くに並ぶ三井氏の墓 2 屋根の上に輝く六文銭 3 本堂南側にある三井氏の墓(左天然石)

慶 長20(1615)年の大坂夏の陣で大坂城が落城します。九度山、大坂城と真田信繁(幸村)と行動を共にしていた三井奉善(豊前)は落城後、白石城下を訪ねます。ここで無事、阿梅と再会します。その感激はどのようなものだったでしょうか。

主君である信繁(幸村)が亡くなった後、主君を失った家臣と、主君の忘れ形見であった娘の再会です。その後、その息子の三井善久が南町の清林寺を開山します。後に、三井氏の一族は片倉家の家臣になります。そのほかにも、大坂から移住してきた侍、町人がたくさんいます。

こういった事情から、清林寺本堂の屋根の最も高い場所には、金色の六文銭の寺紋を見ることが出来ます。開基の善久の墓は本堂南側の歴代住職墓地の中にあります。また、山門を潜つてすぐのところには、少し時代が新しい江戸時代中期の三井氏の墓が3基並んであります。



▲月心院跡に建つ愛宕社

月 心院は大平森合にあった寺院で、現在は廃寺になっております。場所は大平森合の共葬墓地近くの山の斜面にあります。

もともとは、慶安元(1648)年7月、片倉小十郎重長(重綱)が建立したお寺で、片倉家の菩提寺である傑山寺の末寺でした。初代住職は、傑山寺の住職が兼務していました。この慶安元年は、大坂夏の陣から33年目であり、真田信繁(幸村)を弔うために建てたものでした。

こ のように見ると、真田家の阿梅らが白石に来てから、真田家旧家臣団も跡を追うように来白した様子が分かります。

片倉家と真田家は一時、敵同士でした。しかし、片倉家は、大坂夏の陣の後、真田信繁(幸村)の活躍ぶりと忠誠心を高く評価し、旧家臣団を白石城下に迎え入れられます。世の中も乱世から戦いのない平和な世となり、城下の一員として定着していったことが分かります。